

**FUJITSU Software**  
**ServerView Infrastructure Manager V2.1**  
**ノード設定詳細**

2017 年 8 月  
 富士通株式会社

ServerView Infrastructure Manager V2.1 でノードを管理するためには、ノード側で接続情報を設定する必要があります。本書は設定に必要な接続情報を提供します。

本書に記載の詳細や略語については、下記のマニュアルを参照してください。

- ・ FUJITSU Software ServerView Infrastructure Manager V2.1 ユーザーズマニュアル
- ・ FUJITSU Software ServerView Infrastructure Manager V2.1 用語集

## 1. 接続情報

ノードと接続するには、ノード登録を行う前にノード側で以下の設定が必要です。設定方法については、それぞれの装置のマニュアルを参照してください。 ○: 必須、 -: 不要

ノード	接続情報		
	IPMI の アカウント(※)/ パスワード	SSH の アカウント/ パスワード	SNMP (V1 または V2) の コミュニティ名
PRIMERGY(RX/CX)	○	-	-
PRIMEQUEST 2000Type3	○	○	○
PRIMEQUEST 3000B	○	-	-
ETERNUS DX/AF	-	○	○
ETERNUS NR	-	○	○
SR-X	-	○	○
Brocade VDX	-	○	○
Brocade FC スイッチ	-	○	○
Cisco Catalyst	-	○	○
Cisco Nexus	-	○	○
PRIMERGY BX シャーシ (MMB)	-	○	○
PRIMERGY BX サーバーブレード	○	-	-
PRIMERGY BX スイッチブレード (1Gbps/10Gbps)	-	○	○
PRIMERGY BX FC スイッチブレード	-	○	○
CFX2000F/R	-	○	○
AsetekRackCDU	-	-	○

SchneiderElectric Metered RackMountPDU	-	-	○
SchneiderElectric Smart-UPS	-	-	○

動作確認済みのモデルについては、当社の本製品 Web サイトで「管理対象機器一覧」を参照してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/infrastructure-software/infrastructure-software/serveviewism/environment/>

(※) アクセス権限が Administrator、または OEM を持つアカウントをご使用ください。

## 2. 管理のために必要な設定

接続情報の設定に加えて、以下の設定を行ってください。

### 【SR-X】

- LLDP 設定を有効にしてください。

### 【Brocade VDX】

- LLDP 設定を有効にしてください。

### 【ETERNUS DX/AF】

- ISM と接続するためのポートとしては、Control Module のメンテナンスポートをご使用ください。  
(リモートポートに接続した場合、ファームウェアアップデート機能、ログ収集機能、およびプロファイル適用機能が動作しない場合があります。)

### 【PRIMEQUEST 2000 Type3】

- ISM の MMB のアカウント設定 (IPMI 接続のアカウント設定) では、PRIMEQUEST の Web UI の [Network Configuration] → [Remote Server Management] に登録したアカウントをご使用ください。
- ISM の SSH のアカウント設定では、PRIMEQUEST の Web UI の [User Administration] → [User List] に登録したアカウントをご使用ください。その際、Privilege は Admin または CE である必要があります。

### 【PRIMERGY BX】

- スイッチブレード: LLDP 設定を有効にしてください。
- シャーシの電源が OFF の場合、MMB から情報が取得できません。それにより、サーバーブレード、コネクションブレードとの関係性が一時的に解除されて見えます。電源が ON 状態になってからシャーシを選択し、[アクション]-[ノード情報取得]の操作を実施してください。

## 3. 通知のために必要な設定

接続情報 および、管理のために必要な情報の設定に加えて、SNMP トラップの設定を行ってください。

詳細については各機器のマニュアルを参照してください。

以上

Copyright 2017 FUJITSU LIMITED